

飼い主のいない猫の不妊去勢手術を補助します

飼い主のいない猫は、もともと人間が飼っていた猫やその子猫が捨てられたり、捨てられた猫が繁殖したりしたものです。その猫の多くは子猫のうち命を落とし、生き延びても飼い主のいない猫として一生を過ごすこととなります。

町では、不妊去勢手術を実施することにより飼い主のいない猫を減らし、被害や迷惑を未然に防止するために、手術費用を補助金として交付します。

■交付対象者

町内に生息する「飼い主のいない猫」に不妊去勢手術を受けさせる町民及び町内で活動する団体。

■補助金の額

猫1匹につき25,000円(上限)
ただし、手術費用が

25,000円未満の場合は実費額。

■申請方法

申請前に、対象猫が警察や保健所に届け出されていないか、近隣に飼い主はいるか等「飼い主のいない猫」であることを確認してください。

確認後、手術の実施前に、補助金交付申請書に必要事項を記入し、対象猫の全身写真を添えて、役場税務住民課へ申請してください。

申請受付後、対象猫について町のホームページ等で7日間公告し、審査のうえ、交付決定します。

■手術の実施

補助金の交付決定を受け、手術を受けさせるときは、手術済みであることが外見から判断できるように「耳カット」も行ってください。

その後、術後の猫の全身及び耳カットの写真と領収書・請求内訳書の写しを添えて、補助金実績

報告書を提出してください。報告書の内容を審査のうえ、補助金が交付されます。

猫の飼い主のみなさんへ

飼い主のいない猫を増やさないために、次の事項についてご協力をお願いします。

○完全室内飼育をしましょう

完全室内飼育は、猫の交通事故やケンカを防げる、感染症にかかりにくくなり長生きできる、鳴き声や尿糞によるご近所トラブルを防げるなど、猫と飼い主の双方にとってメリットがあります。

○首輪に迷子札をつけたり、マイクロチップを装着しましょう

室内飼育でも、開いたドアの隙間から脱走したり、突然の災害で行方不明になることもありま。す。万が一のために、首輪に迷子札をつけたり、

マイクロチップを装着・登録して、飼い主が分かるようにしておきましょう。

○不妊去勢手術をしましょう

望まない不幸な命を生み出さないために、不妊去勢手術をしましょう。手術を行うことで性的欲

求によるストレスが減り、穏やかに過ごせます。

■お問い合わせ

税務住民課
住民・生活グループ
☎4-2511
内線116
☆4-251103

自衛官募集

	自衛官候補生(男子・女子)6月試験
応募資格	18歳以上33歳未満(令和5年4月1日現在)
受付期間	受付中～6月6日(月)締切
試験日	6月12日(日)・6月13日(月) ※いずれかの1日を指定できます。
試験会場	旭川 ※細部受付時にお知らせいたします。

興味のある人、詳しい説明を聞きたい人は、お気軽に下記までご連絡ください。

■応募・お問い合わせ
自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所
☎01654-2-3921

